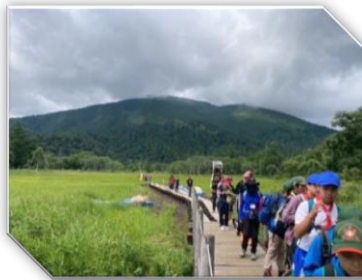




尾瀬ネイチャーラーニング 2025 (8月9日実施) 報告書

公益財団法人 日本ボーイスカウト群馬県連盟





実施要項

目 的 群馬県環境森林部自然環境課尾瀬保全推進室の「尾瀬ネイチャーラーニング」補助事業を活用し、群馬県の宝である尾瀬の自然を楽しむとともに、尾瀬の自然の中で探求課題に取り組むことを目的とする。

主 催 公益財団法人日本ボーイスカウト群馬県連盟

日 程 (1) 事前学習会 7月13日 14:00～15:00
開催場所：邑楽町高島公民館及びオンライン（前橋地区・高崎地区）
ガイドさんの話を聞き、尾瀬の成り立ちや自然・環境保全活動について知る。ハイキング参加にあたり、自分の探求課題を考える。

(2) 尾瀬ハイキング 8月9日（土） 6:00～16:00
行 程
6:00 宝台樹キャンプ場出発
27人乗りのバス2台で出発 途中ガイドさん6名と合流
8:30 ハイキング
鳩待峠→山の鼻ビジターセンター→竜宮→ヨッピー吊り橋→
牛首→山の鼻ビジターセンター→鳩待峠
13:00 鳩待峠出発 帰路途中で温泉に入る
16:00 宝台樹キャンプ場到着

(3) 事後感想文のまとめ 各自感想文を提出

募集対象及び人数

基本小中学生を対象とし、班で参加する（引率指導者は班毎に1名）。

8月9日 参加者 47名（指導者・プログラム部員含む）概ね8名のボーイスカウトに1名のガイドさんが付く。

参加者内訳

ボーイスカウト	34名
ベンチャースカウト	2名
指導者	9名
プログラム部	2名

参 加 費 一人 6,000円

尾瀬ネイチャーラーニングに参加して

1. 事前学習などで興味を持ったこと（見てみたい・聞いてみたい・調べてみたいと思ったことなど）
2. 尾瀬に行って感じたこと（尾瀬はどうでしたか？何が良かったですか？気づいたことはありましたか？など感じたことを書いて下さい。）

参加者の感想分

太田5 ボーイ隊 津久井 道崇

1. 尾瀬の動物は人間になれていると思った。
2. イモリが多いと思った。

太田5 ボーイ隊 小池 旦陽

1. オコジョを見たいと思った。
2. ナメクジがとても大きかった。空気がおいしかった。
自然のすばらしさを感じた。さまざまな植物や動物のことがわかった。

太田5 ボーイ隊 中島 美咲紀

1. 尾瀬の環境と生息する動植物との関係
2. 普段の生活の中では関わることでできない自然に触れることができ、新鮮だった。
ガイドの方の説明があったので様々なことについて深く知ることができ嬉しかった。

太田5 ボーイ隊 岡田 美響

1. オコジョの写真をみて、みてみたいと思いました。
2. いつもの活動場所にはない自然がたくさんあった。

太田5 ボーイ隊 菊池 陽葵

1. 欠席しました。
2. 尾瀬にある植物の匂いをかぐなどして、身近なこととして感じられたことや、
山にやまびこをして、楽しくて良かったです。

太田5 ボーイ隊 石津 凱之

1. イモリとミズバショウを見てみたい。
2. 涼しくて山がきれいだった。

太田5 ボーイ隊 伊藤 奈穂美

1. オコジョを見てみたい。

尾瀬には動物がどれくらいいるのか。

2. 尾瀬は植物のために整っていてきれいだったし、動物がいっぱいいて、初めて会った動物に会えて勉強になった。

太田5 ボーイ隊 田中 翔

1. オコジョを見てみたい。

2. 空気がおいしい。

太田5 ボーイ隊 柄澤 寛人

1. オコジョが見られたらいい。

2. 山がとてもきれいで、空気がおいしかった。

太田5 ボーイ隊 小池 美礼

1. おぜにしかない植物が見てみたかった。

2. 空気がおいしかったです。ふだん見ない植物もたくさん見られました。

太田5 ボーイ隊 銀鏡 建

1. 固有種や絶滅危惧種

2. 湿地帯も森林も固有種があり、自然を守ろうとする意志をかんじられた。

太田5 ボーイ隊 高橋 駿斗

1. いろいろな植物や動物がいた。

2. 楽しみで行ったら空気が美味しかった。また尾瀬に行ってみたいです。

太田5 ボーイ隊 石原 光起

1. 尾瀬にいる鳥を見てみたいと思った。

2. たくさんの植物や動物がいておもしろかった。木が一種類だけでなく、たくさん種類があつてすごいなと思った。

空気がおいしいなと感じた。いままで知らなかったことを今回の尾瀬のネイチャーラーニングで知ることができた。

2つの大きな山について知れた。あかねだいらの名前の由来をガイドさんのおかげで知れた。尾瀬のような自然を守っていききたいなと思った。

太田6 ボーイ隊 倉本 渉夢

1. ・尾瀬高原の歴史を学びたい。
・尾瀬にはどの位の種類の動植物がいるのか。
2. ・自然に豊かさや自然の強大な力を見に染みて体験できた。
・自然の美しさを学べた。

太田6 ボーイ隊 柳 賢亮

1. 尾瀬の自然についてもっとよく知りたいと思えた。
2. とてもすずしくて快適だった。この環境がこわされぬようがんばりたい。

太田6 ボーイ隊 友松 祐基

1. 尾瀬の生き物はどのような時期にみられるのか。
2. あたりが山に囲まれていろんな植物がまぢかに見ることができるところがいいと思いました。

太田6 ボーイ隊 庄司 強純

1. 今は何の花がさいているか。
2. 自然に囲まれていて、花や生物のことについてよく知れた。それぞれの花や生物の名前のゆらいが深く知れた。

太田6 ボーイ隊 魚木 駿作

1. 自然について。天気について。
2. 景色がきれいでした。空気が美味しかったです。自然がすばらしく感動しました。

大泉5 ボーイ隊 渡来 友哉

1. どんな生物や動物がいるのかみたいと思いました。
2. 沼にはオタマジャクシが泳いでいたり、花が咲いて自然の景色がとてもきれいでした。このきれいな自然を守るためにトイレの水をきれいにして川に戻したり工夫していることを知りました。トイレの使用料100円かかっても良く、またいきたいなと思いました。

大泉5 ボーイ隊 平野 修一

1. 尾瀬はどんな場所だろうと思っていて実際に見てみたいなと思いました。
2. 実際に行ってみて、尾瀬ヶ原は緑がいっぱいで池塘にはオタマジャクシやイモリなどがいて生命を感じました。尾瀬は空気もおいしくて涼しかったのでまた行きたいなと思いました。

邑楽町1 ボーイ隊 丸山 遼空

1. クマの生活場所

2. まずお風呂があたりまえに入れるわけではないってことに気づきました。2つ目は、ご飯を食べられることがあたりまえじゃないことに気づきました。次に家にすることがあたりまえじゃないことや、電気や水をずっと使えるのがあたりまえだと思っていたけどあたりまえではないと感じました。でも5日間友達といられたのは楽しかったです。キャンプで知り合った友達もできました。

邑楽町1 カブ隊副長 小暮 由佳

1. オコジョに会いたい。その他尾瀬でしか見られない生き物や植物・景色を感じたいと思った。
2. 電線・電柱がない!! 別世界のように感じられたのはただきれいな山や草花や木や川に囲まれているからというだけでなく、私達の生活圏に欠かせない人工物がないからだ気が付いた。今回は尾瀬全部を見られたわけではなく途中で戻ったが、次回はゆっくりと心ゆくまで自分のペースで全域まわってみたい。それほどに魅力的でした。至仏山と燧ヶ岳に挟まれながら歩く木道は常に絶景・壮観でした。

邑楽町1 ベンチャー隊 小暮 大輝

1. 尾瀬の植物や動物・環境などに深くふれてみたい。
2. 尾瀬に実際に行ってみて尾瀬にしかない植物や景色の写真を撮ったり、雄大な自然にふれて、尾瀬はとてもおもしろい所だと強く感じた。特に花がとてもキレイでオニユリという花がとてもすてきだと思った。また機会があれば行ってみたいと思った。尾瀬では自然を守るためにトイレでの使用料金 100 円を取っているが、尾瀬では入場料をとっていないので、尾瀬に来る一人一人の意識と歩荷さんやボランティアの方々等の力によって尾瀬の自然環境を守っている事がよくわかった。尾瀬に降る雪の量は4 mにもなり、夜には-20°にもなるため、尾瀬の植物や動物の死骸は微生物によって分解されず（微生物が死滅するため）泥炭層になり、尾瀬の自然を形成しているとわかった。さらに雪によってマツの枝が下がり、通常よりも下向きになっている。歩荷さんが歩いているのを見かけることがあったが、重い荷物を持つての移動でとても大変な仕事だと思った。

邑楽町1 ベンチャー隊 丸山 琉伽

1. 動植物の多さに興味を持ちました。
2. 特別な自然を見られた。今まで見たことも聞いたこともない植物を見たり触れて感じたり五感で感じられたのでとても良かった。トイレが自然保護や維持費のためにお金を払って使用することに驚きました。尾瀬にいる歩荷さんが1回80 kgくらいの荷物を運んでいることをとてもすごいと思った。ウグイスの鳴き方によって意味が違うことを知って違った見

方でウグイスを見られました。雪によって松の枝が変形したり、木の幹が割れたりなどして自然の力のすごさをしました。尾瀬でも十分標高が高いのに周りはさらに高い山が連なっていてとてもおどろいた。特に目の前にあった燧ヶ岳がとても大きく圧倒された。滅多に見られないオコジョを探したが見られなかった。ガイドの人も 30 年くらいやっているけど片手で数えるくらいと言っていたのでとても驚きました。

邑楽町 1 ベンチャー隊 小林 大也

1. トイレの募金システム

2. いつもと比べ物にならないほど豊かな自然に囲まれながらハイクすることができて楽しかった。知らない植物ばかりで、発見するのが楽しかった。「ねずこ」という名前の木が印象的だった。食虫植物なども見ることができて良かった。ただ、自販機のドリンクの値段が思いの外高くてびっくりした。

気温が低くて快適に活動できた。トイレの 1 回使用につき 100 円募金をする仕組みがおもしろいなと思った。歩荷さんという大きな荷物をしょって山道を往復する人がいて、その人たちの働きっぷりに感動した。雪がつもることによって木が変形してそのまま育ってすごい形になることがあると知った。クマはすごい高さの木でも軽々とのぼることができるらしく、ガイドさん曰くクマに人間が勝っている所はほとんど無いらしく、できれば遭遇したくないなと思った。尾瀬には約 1,800 個以上の「池塘」という小さな水たまりあり、一つ大きな「尾瀬沼」があり、そんなに沼があるのはすごいなと感じた。尾瀬ヶ原は 6,000～7,000 年もの年月をかけて形成されているらしく、その歴史にとってもびっくりした。機会があれば、また訪れてみたい場所だと思った。

邑楽町 1 ボーイ隊 金津 蒼悟

1. その花はどのような色でどのような働き方をしているのか調べてみたいとおもいました。
2. 尾瀬は自然豊かで花や池がとてもきれいでした。動物ではイモリがいておなが赤色で池の中をスイスイ泳いでいてかわいかったです。またいろんな植物や動物を観察したいです。

八月九日にボーイスカウトで尾瀬に行きました。尾瀬にはいろいろな植物や動物がいてとても自然豊かでした。

尾瀬ヶ原につき、とても美しい燧ヶ岳ありました。

燧ヶ岳は福島県の方にあり標高 2,356 メートルで高い山であり、一番美しいと思いました。植物の中で特にきれいだったのが、ナガバノモウセンゴケです。ナガバノモウセンゴケは周りがねばねばしていてそこに虫がくっつき虫を溶かして、栄養を取ります。虫はついていませんでしたが、実際に見ることができて良かったです。

動物ですごいなと思ったものがあります。それは巨大なナメクジです。体長は 10 センチから 16 センチぐらいあり、とても長く太かったです。踏んでしまいそうで怖かったです。尾瀬ヶ原

ではたくさんの池があります。池にはヒツジグサがいっぱい浮いていました。ヒツジグサの上にはかえるがぴょんぴょん飛んでいそうなヒツジグサでした。あと、池の中にはすいすい楽しそうに泳ぐ、ニホンイモリがいてとてもかわいかったです。

僕は、他にもたくさんの植物や動物を見たり、山を登ったりしたいので、また尾瀬に行って、たくさんいろんなものを観察してみたいです。

たくさん説明して頂いたガイドさん、貴重な時間をありがとうございました。

邑楽町1 ボーイ隊 小暮 陽輝

1. 尾瀬にいる生き物に会いたいと思った。
2. 涼しくて蚊が少ない良い所でした。

邑楽町1 ボーイ隊 佐藤 優隼

1. 尾瀬と邑楽では全然違って、とても涼しく中々見たことのない生き物や植物などガイドさんに教えてもらって詳しく調べてみたいです。
2. 尾瀬のトイレが有料だったり、種が尾瀬に入らないようにマットをしいているなど、自然の大切を守っていく意思が自分によく伝わりました。

邑楽町1 ボーイ隊 石井 智也

1. クマを見てみたい。あといろいろな動物も見てたべる。
2. 楽しかった。自然がすごかった。ナメクジが大きかった。

邑楽町1 カブ隊副長 金津 晶子

今回、初めて尾瀬に行かせて頂きました。ガイドの方が一緒に同行して頂くということで、尾瀬に行く前に事前学習をして頂きました。

尾瀬のフィールドマップやミニブックを見ながら、周りにある山や季節によって変化していく草花、そこに住む色々な種類の動物がいるという事を知り、とても楽しみな気持ちを持って参加の日を迎えました。

当日は鳩待峠から尾瀬ヶ原へというコースで出発しました。歩き始めると、普段目にしない草花や、高い標高にしかない木などをわかりやすく教えて頂きながら進み、自分の街とは違い、尾瀬では空気が美味しく流れる小川の水はとてもきれいで、気持ちよくハイキングができました。

途中、ガイドさんが「あの枝に括りつけてある赤いリボンは、雪がここまで積もっていたのですよ。」とおっしゃるのを聞き、尾瀬の積雪が物凄い量が降ることがわかり驚きました。

特に印象に残っているのはやはり、尾瀬ヶ原に出た時です。

一生懸命歩いて、やっとたどり着いた時の青々とした尾瀬ヶ原の湿原の広さと綺麗さは圧巻でしたし、前には燧ヶ岳、後ろには至仏山の存在感のある山がとてもきれいで感動しました。

それと、事前学習の時に聞いてから気になっていた、ナガハノモウセンゴケと、きれいな透き通った池塘に咲いていたヒツジグサを実際に見ることができて、良かったですし、一生の思い出になりました。

最後に、道中自分が歩いていた木道は、大きな機械は使わず、全て人の手によって作られている。その木道の資材はヘリコプターで運ばれているとのことで、実際に綱がかけられている資材が置いてあるのを目にしました。

本当に多くの人の手とお金をかけて、あのきれいな尾瀬の自然が守られているのだと思いました。尾瀬の自然を守っている人たちに、自分も何かできることを考えると、ゴミは必ず持ち帰り、トイレチップはもちろんまた協力しようと思いました。

今回初めて尾瀬に行き、とてもきれいで感動したので今度は自分の家族を連れて、また尾瀬に行きたいと思います。

事前学習から、当日までお世話になりましたガイドの皆様、本当にありがとうございました。

前橋3 ベンチャー隊 中嶋 柚乃

1. 群馬にこんなにきれいな場所があることを知らなかった。多くの生物が存在していること。
2. とにかく涼しくて、川がめちゃくちゃ綺麗。また植物や動物を守るための工夫が多く施されている。

大胡1 ベンチャー隊 猪熊 莉音

1. なかなか出会うことがないと言う「イタチ」を見てみたいと思った。実際に行った時は、ガイドさんに遭遇率も聞いてみたい、そう思った。

尾瀬には、逆さ燧が観られるスポットがあると知ったため、行く時にはそこにも行ってみたいと感じた（今回通るルートでもあったから）。天気にも恵まれれば、良い写真がたくさん撮れると思うから、尾瀬で採集ができない分、記憶や記録に残したいなと考えた。

2. 尾瀬は尾瀬ヶ原に到達するまでが少し大変であると実感した。ある程度の体力や集中力、知識がないと、尾瀬という自然を壊しかねないし、怪我をすることもあるからだ。

実際、行ってみると天気は良く、快晴ではないものの、逆にある程度の雲量が、逆さ燧付近の池塘のある池に綺麗に映っていたため良い写真が撮れた。

個人的に印象的だったのは、谷内柳についての説明だった。ガイドさんが説明してくれないと素通りしてしまいそうな目立ちにくい植物。採集はできないが、少し葉を

こすり、指の匂いを嗅いでみるととても豊かな香りがし、ずっと鼻に残しておきたい気分になった。ガイドさんによれば、このような植物はあまり麓や尾瀬以外の場所では見られないという。だから、またこの尾瀬に足を運んで、今度はまた違った視点で楽しみたいと思った。

高崎8 ボーイ隊 田中 裕太

1. ・尾瀬のトイレの仕組みについて
 - ・尾瀬の木道の長さについて
 - ・尾瀬と前橋の気温差について
 - ・尾瀬の歴史について
2. ・尾瀬のトイレは、汚物をヘリコプターで運んでいると知って驚きました。トイレがあるたびに寄っていたので、とてもありがたいと思いました。
 - ・尾瀬の木道は尾瀬国立公園全体が65キロメートルで、毎年数億円の整備費がかかっているそうで、驚きました。
 - ・熊が木を爪で引っかいた跡を初めて見て、熊の手は想像以上に大きいのだなと思いました。とても良かったです。
 - ・尾瀬に行った8月9日は、猛暑が続いていた前橋でもめずらしく涼しかったらしいです。しかし、尾瀬はそれ以上に涼しく、秋のように感じました。
 - ・尾瀬の木道を作った理由は、昔は、人の衣服を汚さずに済むように作ったらしいです。しかし現在では、人から植物を守るためにつかわれているらしいです。
 - ・尾瀬にはいろいろな植物があり、尾瀬ヶ原の景色がとても美しかったです。なかには毒のある花もあり、びっくりしました。知らない花はむやみに触ってはいけないと思いました。
 - ・帰ってくる途中で入った温泉は気持ちよかったです。

高崎8 ボーイ隊 日馬 依織

1. 尾瀬に行く前の事前学習の時に、「こんな花があったんだ、初めて見る植物すごいな」と興味を持ちました。話を聞いているうちに尾瀬について知りたいと思いました。
2. 私は尾瀬に行きました。尾瀬の花や、木の説明を受けている時に思った事は、「きれいな木だな。」
疑問に思った事は「何でこの様な状態になっているのか」と疑問でした。
尾瀬は、水はきれいだし、木道とかあって歩きやすいし、木が違う種類があって面白かったです。尾瀬のハイキングにまた行きたいと思いました。

松井田1 ボーイ隊 関 千慧

私は湿原という言葉は知っていても見たことは全く無かったので、初めて見る事が出来て、とても勉強になりました。色々な植物や、動物を見ることが出来て良かったです。

尾瀬は広く歩くのは大変だったけれど、景色がきれいで行けて良かったと思いました。木道の設置やゴミの持ち帰りなど様々な自然のための活動があることが分かりました。

自然豊かな尾瀬のことを未来につなげられるように、他の人に伝えていきたいと思いました。

松井田1 ボーイ隊 宮崎 大翔

尾瀬を訪れて、雄大な自然に癒されただけでなく、ガイドさんと仲良くなれたことが何より嬉しかったです。木道を歩きながらイモリを見つけて一緒に観察した時間は忘れられない体験になりました。澄んだ空気や鳥の声に包まれ、自然の美しさを感じられたことは貴重な体験で、尾瀬の魅力をより深く知ることができました。

今回このような貴重な体験ができたことをとても感謝しています。

スカウトのアンケート集計結果

- 1 尾瀬で新しい発見や感動はありましたか
①あった 32人 ② なかった 2人
- 2 尾瀬にまた行ってみたいですか
①行ってみたい 27人 ② 行きたくない 3人 ③ どちらでもない 6人
- 3 ガイドの話は分かりやすかったですか
①分かりやすかった 36人
- 4 尾瀬ネイチャーラーニングを通じ、自然を守ることや環境問題に興味を持ちましたか
①興味を持った 31人 ②興味がない 1人 ③どちらでもない 4人
- 5 尾瀬ネイチャーラーニングでの体験や学んだことを通じ、もっと、色々体験したい、詳しく調べてみたいと思いましたか
①思った 22人 ②思わない 4人 ③どちらでもない 10人
- 6 尾瀬ネイチャーラーニングでの体験や学んだことを活かし、今後、様々な課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組みたいと思いますか
①思う 21人 ②思わない 4人 ③どちらでもない 11人

尾瀬ネイチャーラーニングを実施して

公益財団法人日本ボーイスカウト群馬県連盟
理事長 大川由明

この度、ボーイスカウト群馬県連盟の第 32 回県野営大会の場外プログラムとして県の補助金事業であります「令和 7 年度尾瀬ネイチャーラーニング」に多くのスカウト達が挑戦し、大きな事故なく無事に終了しましたこと、関係者皆様に心より感謝申し上げます。

参加されたスカウトの皆さん、本当にお疲れ様でした。

尾瀬の大自然に身を置くことで、参加者は多くの貴重な経験を積むことができました。湿原の壮大な景色、尾瀬ヶ原、尾瀬沼の周辺に広がる高山植物の可憐な姿。これらは、普段の生活では味わえない感動を与えてくれたことでしょう。

また、このネイチャーラーニングは、単なる自然観察に留まらず、仲間と協力して困難を乗り越えることの大切さ、自然の雄大さと厳しさを肌で感じることに、そして自分自身の限界に挑戦することなど、様々な学びの機会を提供してくれました。この経験は、スカウトたちが将来、どのような道を歩む上でも大きな力となることと確信しています。

この活動を支えてくださったネイチャーランニングのガイドの皆様、関係者の皆様、そしてご尽力いただいた指導者の皆様に深く感謝申し上げます。今回の報告書を通じて、尾瀬で得た感動と学びが皆様に伝わることを願っております。

今後とも、ボーイスカウト活動にご理解ご協力をお願いいたします。